

平成29年1月13日

株式会社山陰合同銀行

サイン認証の実証実験の実施について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）は株式会社ワコムアイティ（本社：島根県松江市、代表取締役 福光 靖）が開発した、手書きサイン認証技術「^{ラフカディオ}Lafcadioサイン認証」を利用し、当行行員が行内外で利用しているタブレット端末へのログインの実証実験を行います。

サイン認証は、事前に各人のサインについて、文字の形状、書くスピード、筆順を数値化しておき、ログイン時のサインのデータと照合することで、認証を行います。文字は英数字・記号・漢字・絵など無制限であり、また書くスピードや筆順も確認することで、本人の特定ができます。

山陰合同銀行では、「FinTechファンドに対する出資」、「ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化検討に関するコンソーシアムへの参加」や「ブロックチェーン/分散型台帳技術を利用した電子マネーの実証実験」など、FinTech分野に対する取組を加速していますが、新たな取組として本実証実験を行い、その結果を確認した上で、行内のセキュリティ向上や、地域のお客様への利便性の高いサービスを提供していきたいと考えています。

山陰合同銀行では、今後も地元企業の開発する優れたIT技術を積極的に取り入れ、お客様の利便性向上や新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

以上

【実証実験概要】

対象	当行北支店で利用しているタブレット端末（7台）
利用方法	【事前準備】 タブレット端末に「 ^{ラフカディオ} Lafcadioサイン認証」をインストール 当行行員は事前に自身のサインをタブレット端末へ登録 【利用方法】 タブレット画面でサインをすることで、タブレットのスリープ状態を解除する（現状は暗証番号でスリープ解除を実施）
期間	平成29年1月13日～2月15日